

BLUE

RED

BLUE

神戸慶應俱楽部

2015年1月7日発行

発行人：松尾 茂樹

発行所：〒650-0024 神戸市中央区

海岸通8 神港ビルヂング 625

TEL：078-393-0050

FAX：078-393-0051

E-Mail：[kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)

URL：<http://www.kobekeio.org/>

編集人：鳥巣慶太／天竹清裕

## 謹 賀 新 年



神戸慶應俱楽部会長

堺充廣（昭53法）

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えになられましたことと心よりお慶び申し上げます。昨年は、一段と円安・株高が進み、功罪両面の影響を受けた1年でしたが、今年も景気の先行きが不透明な状況が続きそうな様子です。また、年末の衆議院総選挙で自公政権が大勝し、安定した政治が見込める一方で憲法改正の発議も可能になるという状況となり、私達の生活に大きな影響を及ぼす可能性も出てきています。

福澤先生は慶應義塾塾生に対し、「強いて語を下せば日本国の人心は動(ヤ)もすれば一方に凝るの弊ありと云うて可ならんか。生涯の行路、都てを執り何者に熱心するも、常に余力を蓄えて変通流暢の資(モノ)に供するの一事なり。・・・常に心身を屈強にして事に堪(カラ)るの資を作り、外見或は奮發の極度と思わるにも拘わらず、内に実力を余して心思を百方に馳せ、苟も判断の明を失うなけれ。」と語られ、一方に凝り固まると、余裕がなく、柔軟性に欠け、他の事には頭が働かなくなる、凝り固まるな、忍耐強くあれ、余裕と資料判断の明を失うな、と説かれています。

1つの判断で時代の流れが大きく変わってしまいかねない昨今、日本が岐路に立つような判断に迫られることもあるかもしれません。今日、この様な時であるからこそ、余裕と資料判断の明を失うなどの福澤先生の教えを肝に銘じ、1人1人が自らの目でしっかりと判断するように心がけなければならないと思います。

慶應義塾は、「入学して良かったと本当に思うのは卒業後かも知れない」と言われるほど、義塾と塾員、塾生相互の絆が強い学校です。私ども神戸慶應俱楽部の一員も、慶應義塾社中の絆を一層強固にし、「気品の泉源、智徳の模範たらん、以って、全社会の先導者たらんことを期する」という慶應義塾の理念に基づいた活動を通じて、慶應義塾及び地域社会に貢献できるよう努めたいと思います。

皆様のご多幸を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 賀詞交換会

鳥巣慶太（平12理工）

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

1月5日（月）神戸慶應俱楽部ルームにて賀詞交換会が復活しました。その時の模様を写真でご覧ください。とても楽しかったです。また2015年の秋、神戸慶應俱楽部に新しいイベントが誕生する予定です。ご期待ください！



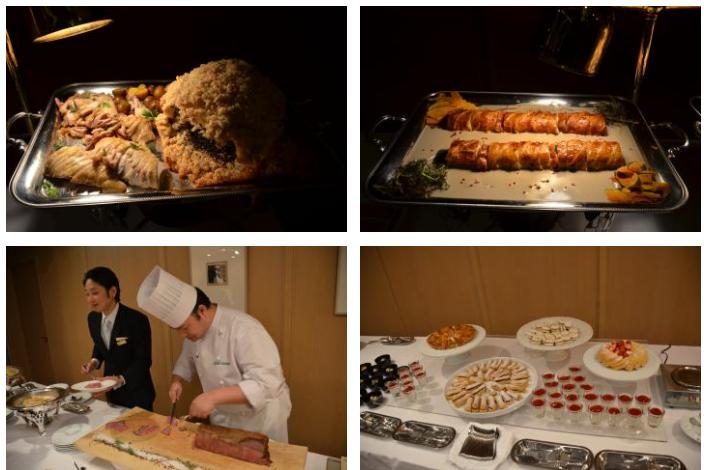
## ～12月クリスマス例会レポート～



### 小松原健裕（平13法）

12月6日（土）18時30分より、北野ガーデンにてクリスマス例会が開催されました（47名出席）。会の冒頭には衆議院選挙直前の多忙な中駆けつけた赤羽さんから国政の報告がありました。その後、堺会長よりご挨拶があり、クリスマス家族例会がスタートしました。

まずは、宝塚歌劇団理事長の小林公一様と木村副会長の対談が行われました。初心者でも分かる基本的な話から、この場でしか聞けない裏話まで、多くの話題が展開されました。宝塚歌劇は今年100周年を迎える、年間観客数は270万人に達したこと。伝統を重んじながらも常に挑戦する宝塚歌劇の魅力を感じ、「来年は鑑賞しよう」と感じる講演会でした。



その後、浅沼会計監査から乾杯の挨拶があり、北野ガーデンの美味しい食事を味わいながら歓談を楽しみました。谷口先輩（昭49年卒）からの大変美味しいローストビーフとアサヒビール様からビールの提供をして頂きました。会の途中には、ヴァイオリニストの東城彩香様とピアニストの西ヶ谷佳那様の生演奏がありました。クラシックから「アナ雪」まで数多くの曲を演奏していただき、参加者一同が素晴らしい音楽に酔いしました。



続いて恒例のオークションが行われました。まずは松尾幹事長がスピーディーに進行し、続いて浦上評議員夫妻の司会のもとオークションは楽しく終了しました。ワイン・ウイスキー・焼酎などのお酒類、ゴルフボールやウェアなどのスポーツグッズ、衣服、高級食器や装飾品など数々の品が競り落とされました。今回の売上は、11万3千円となりました。皆様ありがとうございました。



内容が盛りだくさんの充実した会であり、時間があっと言う間に過ぎていきました。最後に、徳丸副会長の挨拶、そして小池副幹事長と今泉幹事の音頭で「若き血」を斉唱し、散会となりました。





## ～2014 関西合同三田会 in 京都～

### ～～第1部 式典の部～～

村尾 憲一郎（昭58商）

去る 11月 30日（日）、京都ホテルオークラにおいて、京都慶應俱楽部ホストにより2014関西合同三田会in京都が華々しく開催されました。申し分のない晴天に恵まれ、参加者数も570名以上の発表があり、神戸慶應俱楽部当番の2011関西合同三田会in神戸と相通じる心意気と規模を思い出したのは、私だけではなかったと思います。晩秋の美しい古都にちなみ、宴は「紅葉（もみじ）」という風流でグランドデザインされ、京都慶應俱楽部ならではの「おもてなしの心」が隅々まで詰まった美を感じる時間を過ごさせて頂いたことに心より感謝申し上げます。

第1部の式典は、NHK京都放送局の一橋アナウンサー（塾員）の進行で、正午に始まり13時過ぎまでのプログラムでした。京都慶應俱楽部・西村評議員長の歓迎挨拶、錢高関西合同三田会会長（大阪慶應俱楽部会長）ならびに比企慶應連合三田会会長の祝辞、各方面からの祝電披露と続き、いよいよ清家塾長の記念講演です。

京都慶應俱楽部への謝辞、慶應義塾評議員の改選期にあたり錢高氏・海瀬氏・千氏へ就任謝辞、理工学部75周年・湘南藤沢キャンパス25周年の報告、レガッタ・アメフト・バレーボール等体育会の活動報告等々盛りだくさんのお話の後、「超成熟社会への貢献」という演題に入りました。スーパーグローバル大学創成支援構想として「実学（サイエンス）によって地球社会の持続可能性を高める」ことを掲げ、①人口少子高齢化②自然・地政学リスク③付加価値創造へ対応するため、研究教育プログラムを①長寿（Longevity）②安全（Security）③創造（Creativity）の文理融合クラスターに集結させて、学際的な研究を行なっていくことでした。

あいにく時間が足らず具体的に何をするのかお聞きできなかつたことが残念でしたが、あらゆる

構想の土台には福澤理念である独立自尊・半学半教・自我作古があり、いずれ世界大学ランキング（代表的なQSやTHE）で100位以内が不動のものになると社中一同信じてやみません。



## ～2014 関西合同三田会 in 京都～

### ～～第2部 懇親の部～～

中内 仁（平1商）

清家塾長のご講演に引き続き、京都慶應俱楽部の皆さんのが準備下さった懇親会に参加しました。

まずは舞妓さん総勢 20名による京都らしい華やかな祇園小唄のオープニングに続き、呈茶席をご用意くださった武者小路千家、千 宗守お家元による歓迎のご挨拶、そして公務多忙のなかを文字通り駆け付けて下さった門川大作市長によるご来賓祝辞を頂きました。そして、京都慶應俱楽部のご長老格の阿部喜兵衛さんによる乾杯で宴はスタートしました。

社長、総支配人のお二人とも塾OBでいらっしゃる京都ホテルオークラによる着席ディナーコース料理はたいへん手の込んだ心配りのあるお料理でした。京都伏見のお酒での乾杯に始まり、賑やかで楽しい交流がすすみ、宴途中には神戸慶應俱楽部メンバーと清家塾長との記念写真の機会もありました。あっという間の2時間ほどでしたが、最後は恒例の若き血でお開きとなりました。参加されました皆様たいへんお疲れ様でした。そしてきめ細やかなおもてなしをしてくださいました京都慶應俱楽部の皆様に御礼申しあげます。



# 会員だより

## 《新入会のご挨拶》

### 諏訪隆博（平3政）

はじめまして。このたび神戸慶應俱楽部に入会させて頂きました平成3年法学部政治学科卒業の諏訪隆博と申します。ご紹介を賜りました河野様をはじめ、温かく迎えて頂きました会員の皆さんに心より感謝申し上げます。

永平寺の更に奥、冬は雪深い福井県勝山市に生まれ、10歳から始めたバドミントンで高校時代は全国3位となることができました。

小さい頃から憧れていた慶應義塾に進んでからも体育会一筋。ユース日本代表として国際大会2位となり小泉体育努力賞を頂いたことや関東インカレ3位など充実した競技生活でしたが、何よりも3・4年と2年連続での慶早戦勝利の感動は今も忘れません。体育会本部にも所属し、野球慶早戦後の銀座4丁目交差点での一升瓶イッキは痛快な思い出です。得難い生涯の友を得、情熱をぶつけ夢を語らい合った塾での4年間は、何ものにも替え難い貴重な時間でした。

その後、三菱銀行に入りましたが、昨年7月までの7年余りは思うところあって証券や事業会社（三菱自動車）に出向しておりました。このたび、縁あって神戸にお世話になることになりましたが、少しでも神戸を知り、愛し、微力ながら神戸発展のお役に立ちたいと考えております。まだまだ未熟者ですので、皆さまがたのご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

## 《新入会のご挨拶》

### 山脇秀敬（平6政）

皆様、はじめまして、1994年（平成6年）法学部政治学科卒業の山脇秀敬と申します。在学中はエールテニスクラブというテニスサークルと、薬師寺泰蔵研究会で国際政治を学んでおりました。ただ、学生時代の思いでの風景といえば、テニス

コートと渋谷センター街あたりの居酒屋の風景がほとんどで、大教室の景色がほとんど記憶にございません（笑）。

新卒でJR西日本に就職し、その後人事系のコンサルタントとしてグロービスに転じ、2009年に工場向けの水・空気領域（井戸、水処理、産業用空調、クリーンルーム等）の設備工事を行っています、現職の中島工業株式会社に転じました。

趣味は、最近はラケットをクラブに握り変えて行っていますゴルフが中心ですが、錦織圭選手の活躍に刺激された息子たちが熱中しているテニスも、久しぶりに再開しております。これから色々な機会で皆様にお会いできるのを楽しみにしております。今後とも宜しくお願ひいたします。

# 同好会だより

## 【読書会】

### 《神戸慶應俱楽部読書会 第36回》

第36回目の学問のすすめ読書会が、12月17日（水）に阪本豊起評議員の事務所で行われました。参加者は、堀切、青戸、浅沼、藤井、福野、阪本、六拝、古武、古淵、得田、宍戸、野田、上原の13名でした。

本日は、堀切先輩の特別講義がありました。

慶應で経済学を学ばれ、社会に出られてからは信託銀行や関西経済同友会、本州四国連絡橋公団などまさに日本経済の中心で活躍されてこられましたが、経済に関して興味の湧く題材に事欠かかなかった60年間だったそうです。そのうちこの約20年の間に仕事の合間に筆を執り発表された11編の論文について、これらが発表されたときから時間を経た今日、どのように評価されるべきかを話して頂きました。戦後の日本経済の変動を身をもって体感され、豊富な読書量と第一級の学者や財界人と議論を戦わせてこられたうえで語られる日本経済の講義は圧巻でした。日本経済の呪

縛はあいまいな景気対策と円高対策（円高は悪であり円安に導かそうとする）で目先の痛みを和らげることしか眼中になかった政策にあるとのご指摘は、長期的な視野から日本の経済の実態を振り返って示されると説得力のあるものでしたが、その堀切先輩の原点は教科書に動態経済学序説（R Fハロッド 高橋長太郎・鈴木諒一訳有斐閣 昭和28年4月3日初版 定価300円）を使い、また「近代経済学研究会」で東大、一ツ橋、早稲田、中央と5大学で「インターベンション」を開き、ケインズの弟子のJOAN ROBINSONが著した「THE RATE OF INTEREST AND OTHER ESSAYS」を原書で輪読し鍛えあった慶應の経済学部での学びにあるとのことでした。猛烈に勉強されていた塾生堀切民喜青年の姿が目に浮かびます。尚、「大格差機械の知能は仕事と所得をどう変えるか」（タイラー・コーエン著 NTT出版 2014年9月18日第1版）は今後の経済を占う著作として紹介されました。

この日はあいにく強力な寒波に襲われ震えながら集まりましたが、2次会の姫路のヤエガキ酒造の八重垣で温まって解散しました。

次の読書会は、2月18日（水）18：30から、阪本評議員の事務所（建隆ビルⅡ3階）で、「文明の概略」の巻乃四第9章「日本文化の由来」の途中（岩波文庫では236頁）から始めます。

「文明の概略」（岩波文庫）を持って気軽にいでください。飲み会の割り勘代は3000円です。会場は神戸慶應俱楽部のある神港ビル（旧居留地8番）の西隣（東京海上）の更に西隣（6番）の全面ガラスの建隆ビルⅡの3階です。商船三井ビルの東隣です。18：30以降は正面玄関が閉まるので地下通用口からお入りください。但し、お酒とさかなの準備がありますので、前回の出席者以外の方は阪本まで事前にご連絡頂ければ幸いです。

文責 阪本豊起

## 【イーゼル会】



«今月の絵»

井上翠

（昭35法 井上光氏夫人）

明けましておめでとうございます。

今年は恒例の春、秋の写生会に加え11月に第6回目のグループ展を予定しています。

例会は原則、毎月第1・3木曜日の午後（2時から5時頃まで）にクラブルームで行っています。

水彩画に興味のおありになる方はいつでも世話人までご連絡下さい。お待ちしております。

世話人 天木明

## 【KKJC】

### «KKJC活動報告»

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

昨年末の12月22日(日)13時30分より神戸サテンドールにてKKJCジャズ忘年会を行いました。塾の大先輩で米寿とは思えない程お元気なビブラフォン奏者・鍋島直穂さん、パナソニックの音響(ハイレゾ)担当の責任者で、世界中を飛び回っている超多忙なピアニスト&ボーカルの小川理子さん、昨年還暦を迎えた素晴らしいベーシストで塾員の嶋仲潤さん、関西の重鎮ドラマーの田中ひろしさんをお迎えして、盛大に行われました。今回はゲストも含めて42名の皆様が参加され、浅沼さんの乾杯の音頭でパーティーが始まりました。簡単な食事とお酒を飲んで少し良い気持ちになった頃、ライブの開始です。前半はお招きしたミュージシャンの素晴らしい演奏です。小川理子さんの進行で鍋島さんアレンジの曲、“Red Roses For a Blue Lady”から始まり、スタンダードナンバーを中心にジャズを堪能し、小川理子さんのボーカルで“Smile”そして会場の皆様も初めて聞くのではと思われる、鍋島さんのボーカルでペリー・コモのヒット曲“星を数えて”を歌って頂きました。鍋島さん曰くこの曲は50年ぶりに歌ったそうですが、会場は大いに盛り上りました。

さて、休憩をはさんで後半の部が始まりました。今回はいつもより歌で参加の希望者を増やす企画を考えておりましたが、なんと沢山の方から参加の申し込みを頂き、時間が足りなくなるほどでした。まずスタートは團裕子さんの歌から始まり、いつもはドラムで参加する永山克彦さんのボーカルを聴いて皆さんびっくり！私もつい歌の経験ありますかと聞いてしまった程でした。次はサンセット77というビックバンドのコンサートマスター・吉田碩さんのアルトサックスの演奏を堪能しました。次は今回初登場の近藤正さんがハットをかぶり、ゼスチャーを加えて“テネシーワルツ”を歌ったところ会場からやんやの喝さいで盛り上りました。その後にダンディーな浅沼清之さん

が素晴らしい声で“ブルーハワイ”を歌って頂き、これ又大声援でした。浅沼さんは詩吟をされていたとのことで、特に発声が素晴らしいかったです。そして、宮本美代子さんには“Because of you”を歌って頂き、最後に私と小川さんのデュエットで“Christmas Song”を歌ってお開きとなりました。今回は特に神戸慶應俱楽部の若手の皆様に参加頂き、そして会の平均年齢を若干でも下げて頂き有難うございました。これからも大歓迎です。

さて、今年の活動ですが、昨年と同様の企画とさらに皆さまに楽しんで頂けるようなイベントも含めてご案内しようと思っておりますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。なお当会に参加ご希望の方は大場までメールを頂ければと思います。

世話人 大場知之

tomoyuki.ohba@sand.ocn.ne.jp

## [若手会]

神戸慶應俱楽部若手会(約U40)近況報告

1 1月に「若手会決起集会」が開催されました。2月には「第一回 若手会ゴルフ杯」も開催する予定です。

若手会は、約40歳以下の若い男女がただただ酒を交わし、話を交わしています。フランクさと楽しさが売りです。若手会にご興味のある方は事務局まで (kobekeio@dream.ocn.ne.jp)。



## ～新年例会のお知らせ～

日時：1月16日（金） 18時30分開始

場所：神港ビル7階 725～727会議室

会費：メンバー 3,000円

ビジター 4,000円

★参加頂ける方は名前・卒業年を記載の上、事務局宛てメールまたはfaxをお願いします。

## 第180回福澤諭吉先生誕生記念祝賀会

日時：1月10日（土） 18時～21時

場所：ホテル阪急インターナショナル6F 瑞鳥

会費：関西合同三田会会員 9,000円

（平成17年卒業以降の会員 6,000円）

\*ビジター各1,000円プラス

講演：清家 篤 慶應義塾長

★ご案内状希望の方は大阪慶應俱楽部事務局まで  
ご連絡下さい（06-6455-2670）。

## ～事務局からのお知らせ～

【年会費 口座振替システム登録のお願い】

神戸慶應俱楽部では、2001年度年会費より口座振替システムを導入しており、現在約半数の会員の皆様にご利用頂いております。未登録の会員の皆様に向け、今月中に預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書を送付致しますのでご返送賜りますようお願い申し上げます。

（自動振替システムの流れ）

1. 会員には4月20日頃に振替の案内が送付されます。
2. 2015年度は4月27日に口座から振替えます。
3. 退会の通知により口座振替はストップします。

（システム利用のメリット）

- 会員は振込みの手間が省けます。
- 会員は振込み手数料がかかりません。
- 俱楽部は確実な会費納入により資金計画等が容易となります。
- 俱楽部は会費案内の郵便料金が削減出来ます。

ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

### 編集後記

- 皆様、あけましておめでとうございます。年始からばたばたしており、1月6日24時BRBの編集がようやく終わりました。ふう～。
- 今年は数年ぶりに賀詞交換会が復活したり、秋に新しい企画がはじまる予感があつたりと、神戸慶應俱楽部にとって激動の年になるかもしれません。乞うご期待です。
- 若手会も今年4月で発足から丸2年となり、若手の結束が日に日に高まっています。2月には若手会ゴルフ杯も開催予定で、ますます結束が高まることと思います。今こっそり練習しています。
- そんなこんなで神戸慶應俱楽部、どんどん盛り上がっています。BRBも盛り上げていきます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

（BRB編集長 鳥巣慶太）